

みんなで支えよう この笑顔



「お元気をうて何よりですね」という市長の言葉に、「どこも悪いところがなく元気になっています」と笑顔で答える藤村さん

いつまでも お元気で ～ 市長が 敬老訪問 ～



敬老の日を前にした8月30日、池本市長は市内最高齢の藤村ヤエさん(101歳・木幡西浦)と北里敬三さん(99歳・開町)を訪問。記念品を贈り、長寿をお祝しました。

▲北里さんは、耳が遠いので家族特製の道具で市長と会話。記念品のお礼に、人生教訓を書いた直筆の書を市長に贈りました

宇治市の高齢者(65歳以上)は2万745人(8年4月1日現在)で、全人口の11.2%。今後もますます高齢化が進み、それに伴い寝たきりや痴呆のお年寄りも増えてくると予想されます。市では高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目指し、各事業を進めています。今回は、現在試行中の巡回型ホームヘルプサービスと来年4月のオープンに向け準備が進むケアハウスについてお知らせするほか、市の様々な高齢者サービスを紹介しします。問い合わせは長寿社会対策課(☎内線2346)へ。

進めています 安心して暮らせるまちづくり

在宅介護に心強い味方

巡回型ホームヘルプサービス

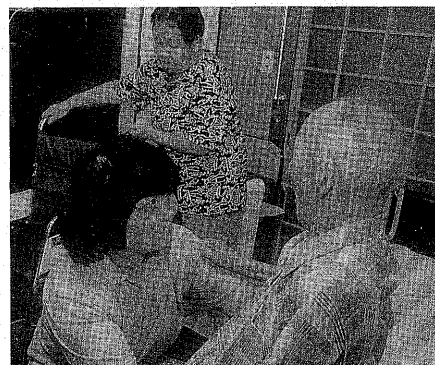
1日数回の訪問でサービス内容が豊かに
市では七月十五日から、ヘルパーが1日数回訪問する巡回型ホームヘルプサービスの試行を始めました。

これは、虚弱、寝たきりや病後など介護が必要な高齢者とその家族が安心して住み続けられるよう、よりきめ細かい介護サービスを提供しようというものです。現在、市内の一部地域で十六人のお年寄りを対象に試行しています。

従来のホームヘルプサービスは滞在型のサービスで、ヘルパーが連日、一回から三回程度(一回あたり一時間から三時間)訪問。掃除、買い物、洗濯、炊事などの家事サービスや、排泄介助(おむつ交換、清拭)、食事介助、着替えなどの介護サービスを提供しています。しかし、週一回から三回では、毎日の生活を支えるうえで不十分でした。今回の試行では、一日に必要な回数に数回訪問する

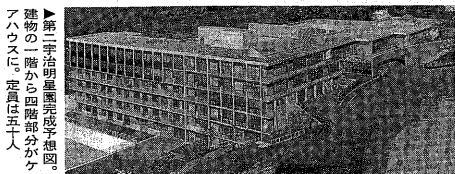
巡回型サービスを実施して三月余り。寝たきりが床ずれができていた人が「ベッドに座れるようになった」、床ずれもはじまった、ケアサービスや訪問看護、学術委員会などと

ある朝や夜のサービスも提供できるよう、派遣時間帯の拡大を図りました。一回当たりのサービス提供時間は短く、分かつ三十分程度ですが、一日に数回訪問するため、起床・洗面・移動・身体清潔・トイレの介助・おむつ交換・床ずれ防止のための体位交換など日常生活に必要な介護ができます。



「一日一回の訪問を受けるようになり、床ずれが治った」という中野七さん(七十四歳・宇治市)。介護する奥さん「大変助かります」とのこと。写真左がヘルパー

安心して自立した生活を ケアハウス



▶第1宇治市明通完成予想図。建物の一階から四階部分がケアハウスに、定員は五十二人

家庭での一人暮らしが困難になった人が入居し、少しでも長く自立した生活ができるように配慮した施設。ケアハウスは、市内初のケアハウスは、市内初のケアハウスは、市内初のケアハウス(仮称)内に建設中。来年四月のオープンに向け準備が進んでいます。ケアハウスは、三度の食事、入浴、生活相談などが受けられ、高齢者が安心して自立した生活を送れるように工夫された住まいです。それぞれの住まいには、六畳程度の和室やミニキッチン、トイレのほか、気分が癒えた時のためのパースコールなども設置しています。

対象は原則として六十歳以上で自然が出来ない、高齢などため自立して生活することが困難な高齢者、家族の援助が受けられないという人。費用は生活費、事務費、管理費などが月必要です。また、将来単独で自立した生活が困難な場合は、第二明星園に併設されているデイサービスセンターやホームヘルプサービスが利用できます。

入居者の募集は十一月から、またモデルルームの見学も十月下旬から行う予定です。詳しくは本紙でお知らせします。

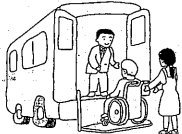
人の生活を支えるのに効果があることが先進地域では実証されています。市では、今後、利用者の身体状況や精神状況への効果、介護者の負担感の変化などについての実証を検討し、来年度以降の「三百六十五日二十四時間対応」型介護制度の実施に向け、段階的に取り組んでいきます。

◆この宇治市政だよりは、再生紙を使っています。限りある資源を大切に◆

デイサービス

週一回程度、施設の車で送り迎えをし、血圧や体温を図る健康チェック、食事や入浴、日常動作訓練やレクリエーションをします。

また、家族へ介護の方法などを教える介護者教室もあります。



移動入浴サービス

月に2回、寝たきりのお年寄りの家庭に簡易浴槽を搬入し入浴サービスを行います。

日常生活用具の給付等

お世話をしやすくしたり、安心して生活ができる、特殊なベッドなどいろいろな用具を提供します。

ショートステイ

お年寄りを数日間(原則として7日以内)施設でお世話します。家族が休養したいときや、病気、冠婚葬祭、旅行などの際に利用できます。

まずは一度ご相談を
在宅介護支援センター

在宅介護支援センターは現在、市内の5カ所にあり、家庭でのお年寄りの介護についての相談を受け付けています。

センターでは、電話や家庭訪問などで各家庭の状況を把握し、介護の方法などをアドバイス、それぞれの家庭にあったサービスを紹介します、必要であればその手続きの代行もしています。

相談は無料です。まずは一度ご相談を。

施設名	担当地域
在宅介護支援センター ハーモニコはた 木幡金草原43 ☎ 33・8270	六地藏、木幡、平尾台、炭山、池尾
宇治病院在宅介護支援センター 五ヶ庄芝の東54-2 ☎ 33・8511	五ヶ庄、羽戸山、二尾、東笠取西笠取、 横島町の一部(京滋バイパス以北)
宇治明星園在宅介護支援センター 寛道岡谷16-3 ☎ 23・7880	寛道、志津川、明星町、宇治の一部(宇治市 小倉在宅介護支援センター担当以外)、 琵琶台、折居台、天神台、白川
宇治市小倉在宅介護支援センター 小倉町西畑1-4 ☎ 21・6277	宇治の一部(蔭山、御麻、蛇塚、天神、半白)、神明、 羽拍子町、南陵町、横島町(京滋バイパス以南)、 伊勢田町の一部(大谷、北山、若林)、小倉町
宇治市平盛在宅介護支援センター 大久保町平盛91-3 ☎ 45・1500	伊勢田町の一部(宇治市小倉在宅介護支援センター 担当以外)、安田町、広野町、開町、寺山台、 大久保町

シルバーホン設置事業

急な病気や事故のときに、ボタンを押すだけで協力者や消防署に緊急通報できる電話を一人暮らしのお年寄りなどにお貸しします。

高齢者住宅改造助成事業

介助を要する高齢者が、住み慣れた家で生活しやすいように、また介助の負担が軽くなるように住居を改造する場合に、その費用を助成する制度です。

お気軽にご利用ください
在宅福祉サービス

お年寄りはだれしも、住み慣れた地域、家族で暮らし続けたいものです。宇治市ではこうしたお年寄りに対する福祉サービスの充実を積極的に進めています。今回はそのうち主なものを紹介します。サービスの対象や利用方法など詳しくは、長寿社会対策課(☎22・3141内線2346) 以下の各在宅介護支援センターへのお問い合わせを。

名木方面

停留所	午前	午後
名木	9:02	13:10
緑ヶ原	9:04	13:12
大久保(旧国道)	9:08	13:16
伊勢田(西陵バス停)	9:11	13:19

大久保方面

停留所	午前	午後
日産車体	9:05	13:10
緑ヶ原口	9:06	13:11
近鉄大久保	9:07	13:12
JR新田原(中西石油前)	9:08	13:13
城南高校	9:10	13:15
神明	9:11	13:16
城南荘	9:12	13:17
西町	9:13	13:18

寺山台方面

停留所	午前	午後
大久保小学校	9:09	13:10
寺山台一丁目	9:11	13:12
宇治友が丘(東町)	9:15	13:16
ふれあいの森	9:17	13:18
小根尾	9:18	13:19
琵琶台三丁目	9:21	13:22

浮面・小倉方面

停留所	午前	午後
浮面	9:09	13:10
名木北口	9:10	13:11
西小倉	9:11	13:12
北山住宅	9:12	13:13
小倉住宅	9:14	13:15
砂田	9:10	13:11
南遊田	9:12	13:13
堀池	9:13	13:15
近鉄小倉(旧国道)	9:16	13:17
小倉	9:13	13:11
蔭山	9:14	13:12
宇治郵便局	9:15	13:13
ユニチカ	9:16	13:14

宇治方面

停留所	午前	午後
宇治車庫	9:22	13:37
京阪宇治	9:24	13:39
宇治橋西詰(都計道路)	9:25	13:40
JR宇治駅(南宮本駅前)	9:26	13:41
総合庁舎	9:17	13:42
宇治市役所	9:18	13:43

目川方面

停留所	午前	午後
目川	9:10	13:10
大河原(京滋宇治交通)	9:12	13:12
横島小学校	9:14	13:14
横島	9:16	13:16
中研前	9:17	13:17
宇治橋西詰(県通り)	9:19	13:41
県神社	9:20	13:20

三軒家方面

停留所	午前	午後
三軒家	9:12	13:10

志津川方面

停留所	午前	午後
志津川(竹久酒店前)	9:10	13:30
目川(茶屋入口)	9:15	13:35

笠取方面

停留所	午前	午後
西笠取(笠取小前)	9:00	-
東笠取(松名寺下)	9:05	-

炭山方面

停留所	午前	午後
炭山(炭山一丁目)	9:00	-

敬老会で楽しい一日を

9月15日 敬老の日 専用バスを運行

午前の部=午前10時~正午、午後の部=午後2時半~4時半



長年にわたって社会に貢献してこられた高齢の先輩をねぎらい、九月十五日の敬老の日を楽しく過ごしていただくため、文化センターで敬老会を開催します。すでに案内のしがきを送りつけています。当日は米寿記念品贈呈などの式典の後、宇治市少年少女合唱団の合唱、大木こだま ひびき(漫才)、真山一郎(歌謡漫才)の演芸で楽しんでいただきます。

参加者全員に記念品(紅白饅頭)を用意していますので受け付けて案内のしがきをお渡しください。

＜送迎専用バス＞
敬老会当日、午前午後の部に合わせて送迎バスを運行します。敬老会終了後にも帰りの便を運行しますのでご利用ください。

停留所と発着時刻は次の通りです。ご乗車の際は必ず係員に指示に従ってください。なお、交通事情などにより多少遅れることがありますので、あらかじめご了承ください。

